（一社）日本臨床耳鼻咽喉科医会
令和6・7年度　第8回理事会議事録
令和7年7月6日(日)　13:00～16:00（臨床耳鼻科医会会議室）
出席者 会長：川嵜良明　副会長：川島佳代子、野上兼一郎、藤岡　治
理事：朝比奈紀彦、麻生　伸、阿部博章、大滝　一、塩見洋作、玉木克彦、中澤　宏、
永田博史、春名真一、松岡　徹、宮部和徳、横田雅司、吉村　理、
監事：浅井英世（計18名）事務局：井出あゆみ、平間妙子

会長挨拶
大変暑い中での参集に感謝する。参議院選挙の公示が行われた。日本医師会が推薦する候補者を確認していただきたい。

協議事項
1.-1「設立記念及び5周年記念式典・祝賀会」のHP掲載について（宮部理事）
・式次第、祝電、ビデオメッセージなどを確認の後HPに掲載することが承認された。
1.-2 3月の会報発行後に入会した会員への、会報送付について（宮部理事）
・3月の会報発行後に入会した会員への会報送付を提案し、承認された。
2. 在宅医療へのアンケート結果報告の公表方法について（横田理事）
・医会の一般向けページに掲載し、定期メールでも掲載を周知する事が承認された。
3. 医療用漢方薬の保険適用除外に関するご協力のお願い/日本臨床漢方医会（川嵜会長）
・OTC類似薬全体が保険適応除外となることへの反対として対応してほしい旨意見を述べることが承認された。(川嵜会長)
4. 臨床耳鼻科医会年会費の減額について（松岡理事）
(1) 令和6・7年度第3回経理・会員福祉、庶務合同委員会報告（令和7年6月20日Zoom)
・入会時期による年会費の金額設定は事務手続きも考慮し煩雑となるため、入会年度の年会費を免除とする案を理事会に提案することとなった。
(2) 入会年度の年会費免除について、多くの意見が出たが継続審議となった。

報告事項（委員会および地域ブロック）
1.庶務委員会（松岡理事）
(1)令和6・7年度第7回理事会議事録（2025.5.27）について報告した。
(2)令和7年5月31日までの入会・退会・異動および会員数を報告した。
・入会63件、異動43件、退会28件があり、令和7年5月31日現在A会員4,202名、B会員2,952名、計7,160名であった。
・令和7年3月31日からの会員数増減は、A会員3名減、B会員36名増、C会員6名増計39名増であった。
2.広報委員会（中澤理事）
(1) 設立記念及び5周年記念式典に関する記事を掲載する。
(2) HP作成業者を選定中である。
3.経理･会員福祉委員会（塩見理事）
(1) 令和7年5月末までの会計報告を行った。

(2) 設立及び５周年式典・祝賀会の決算報告を行った。

4.地域医療委員会（横田理事）

(1) 第10回新型コロナウィルス感染拡大に伴う外来診療アンケートの結果をHPに掲載する。

(2) 令和６・７年度第5回地域医療委員会について報告した。

①救急に係わる耳鼻咽喉科以外の医師に対するマニュアルを作成中である。

②耳鼻咽喉科医療の拡大に向けて検討する。

(3) 在宅医療、訪問医療への積極的参入を勧める為のマニュアルを作成中である。

5.保険医療委員会（玉木理事）

(1)令和６・７年度第6回保険医療委員会について報告した。

6.学校保健委員会（朝比奈理事）

(1)令和6・7年度第4回学校保健委員会について報告した。（令和7年6月5日Zoom開催）

報告事項

① 日本医師会学校保健委員会報告（令和7年3月7日、5月21日）

② 令和7年度日本医師会学校保健講習会報告（令和7年4月13日）

③ その他

・「耳鼻咽喉科健康診断マニュアル2025年改訂版」を発行し配布した。

・「令和7年1月耳鼻咽喉科学校保健の動向」を発行した。

協議事項

① 令和7年度学校保健全国代表者会議ならびに学校保健研修会について協議した。

7.福祉医療成人老年委員会（大滝理事）

(1) 自見はなこ議員事務所を訪問したことを報告した。

(2) 乳幼児委員会・成人老年委員会意見交換会について報告した。（令和7年6月5日）

(3) 中等度難聴に対する補聴器助成報告

①昨年度まで実施市区町村がなかった徳島県と佐賀県で助成が始まり、未実施県は石川、福井、香川、大分の4県となった。

②令和7年7月から横浜市で助成が始まった。

8.福祉医療乳幼児委員会（麻生理事）

(1) 令和6・7年度第6回福祉医療・乳幼児委員会について報告した。（令和7年5月29日）

・人工内耳・補聴器フォロー班と小児難聴教育体制WGの活動状況について報告があった。

9.医療安全・医事問題委員会（阿部理事）

(1) 令和6・7年度第４回医療安全・医事問題委員会について報告した。（令和7年7月3日）

・毎年行っている医療事故アンケートの集計システムが旧式なため、Excelのマクロを使用することへの更新について検討した。

10. 勤務医委員会（永田理事）

(1) 第2回勤務医アンケートは323件の回答があった。

(2) 第3回勤務医委員会について報告した。（令和7年6月16日Zoom開催）

①勤務医アンケート結果について検討を行った。

②勤務医委員会が関与している「ドクターバンク」について、日耳鼻HPのマイページで「病院・求人情報管理」が公開された。

(3) 勤務医委員会主催Web講演会について報告した。

11.学術委員会（吉村理事）

第 39 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋季大会の医会セッションについて報告した。

12. 会報委員会（宮部理事）

(1) 令和 6・7 年度第 5 回会報委員会について報告した。(令和 7 年 6 月 10 日 Zoom)

・設立記念及び 5 周年記念祝典・祝賀会の記載内容は HP と同じものを掲載する。

・議員訪問等の活動報告の記事を継続コーナーとして掲載する。

13. 地域ブロックから（阿部理事、中国ブロック）

(1) 中国ブロックで、地域での耳鼻咽喉科救急医療体制について協議したことを報告した。

・耳鼻咽喉科開業医の減少、高年齢化に加え、基幹病院も働き方改革の影響があり今後はさらに難しくなるものと予想されるので何らかの対策が必要であると思われる。

14. 秋季大会医会セッションについて（永田理事）

・臨床医会セッション 1 の「医師に必要な ChatGPT の使い方ぜんぶ教えちゃいます」の講師大塚篤司先生（近畿大学医学部皮膚科学教室主任教授）に講演内容について依頼した。

15. 川嵜会長より

(1) 令和 7～8 年度公益財団法人日本学校保健会役員候補者に野上副会長を推薦した。

(2) 第 4 回学会・医会連携会議 (5/30)

① 補聴器相談医で自院での補聴器装用まで可能な医療機関の補聴器診療担当リストを新規に作成し一般に公開する予定である。

② 臨床研究スタートアップのための助成金制度についての規約を制定した。

③ 令和 8 年度診療報酬改定に向けての協議中である。

(3) 東京都耳鼻咽喉医会代表者会議に出席した。(6/14)

(4) オールジャパンプロジェクト会議 (6/15)

・令和 10 年度診療報酬改定に向けて新しい提案を検討中である。

(5) 武見敬三先生 および 釜萢敏先生に対する推薦葉書(参議院選挙)を送付する。

(6) 武見敬三先生総決起大会に出席した。(6/26)

(7) かまやちさとし先生出陣式に出席した。(7/3)

(8)『第 25 回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025』開催に伴う協力依頼があった。

16.「第 1 回日耳鼻医療 DX 研究会」のお知らせ（藤岡副会長）

令和 7 年 11 月 21 日にパシフィコ横浜にて開催する。プログラムは以下の予定である。

講演 1.「行政の立場から医療 DX と今後への展望」

講師：廣瀬大也氏（NEDO グリーンイノベーション基金事業統括室　室長）

講演 2.「AI 医療機器開発のリアル～臨床医の視点から～」講師：中条恵一郎先生

講演 3.「臨床医の立場からの起業と AI 医療機器開発～その実際と困難」

講師：沖山　翔先生（アイリス株式会社　代表取締役　社長）

17. 新たなクリニックの診療スタイル等検討委員会について（野上副会長）

・日耳鼻の「近未来の耳鼻咽喉科医療の在り方 WG」において、特定の領域を強化した新たな診療スタイルで経営が軌道に乗っているクリニックの成功例を会員に紹介するとともに、新たなクリニックの診療スタイル像を会員に提案することを企画した。

・川嵜会長、広報、地域医療、学術、保険医療、勤務医の各担当理事および野上副会長の 7 名で「新たなクリニックの診療スタイル等提案検討委員会」を設置した。

・アンケート結果をもとにまず耳科領域を中心に 3 名程度の会員にコラムの執筆を依頼し、

臨床耳鼻科医会 HP の会員専用ページに掲載することが最終案になった。